

磐崎小学校だより

いわき市立磐崎小学校 文責：校長 圓谷 貴

PTA奉仕作業、大変お世話になりました。

6月2日(土)のPTA奉仕作業では、朝早くから大変お世話になりました。大校庭、小校庭並びに藤原川河川敷の除草、プール清掃、そして校舎内のトイレ掃除などをきれいにしていただき、子どもたちも気持ちよく生活することができるようになりました。環境整備にご協力をいただき、心より感謝申し上げます。



よい歯の子表彰受賞

6月10日(日)、本校は「よい歯の子」の表彰を受けました。「最優秀賞」の受賞です。

なんと、虫歯が一本もない子が231人もいたそうです。虫歯のある子は、しっかりと治療を進めて、健康な歯を持ち続けましょう。



家庭学習の推進について

5・6年生において、毎週火曜日の朝、漢字・計算・英語(ローマ字)のステップアップテストを実施しています。一週間前に、ほぼ同じ内容の練習問題と解答を渡していますので、家庭学習等を通して、学習を進める習慣を身につけると、学力アップにもつながります。ご家庭でも励ましてあげてください。

ワンポイントアドバイス③ ~トラブルについて~

今回は、児童間のトラブルについて考えていきます。まだ発達途上の子どもたちですので、学校生活や通学途中などにおいて、ケンカやトラブルを起こすことがしばしば見受けられます。子どもたちの性格や行動は、それぞれの家庭で培われてきたものであり、文化・習慣の違いがあることから、集団の中ではぶつかり合うこともよくあります。学校は社会の縮図とも言えますので、集団の中でお互いに我慢をしたり、折り合いをつけたりしながら、少しずつ社会性を身につけ、しだいに成長していきます。

学校でトラブルが起きた場合、発達段階に応じて双方から話を聞き取り、事実確認をします。周りの子たちからも話を聞いて、お互いの言い分を確認していきます。そして、それぞれの子どもたちに自分の行動を振り返らせ、指導していきます。お互いに納得がいくよう、そしてこれからどうすればよいかを話し合わせるようにしていきます。

ここで気をつけなければいけないのは、片方の言い分のみを真に受けしてしまうことです。保護者は、我が子の言い分のみを聞くことになりませんので、叱られないようにするために自分に都合のいい説明をする場合があります。後で双方から話を聞くと、事実と全く違っているということもよくある話です。

学校では、中立の立場で話を聞くと共に、人格を否定することのないよう注意しながら、間違った行動そのものを叱り、説諭していきます。

結果的に、相手に怪我をさせたとか弁償せざるを得ない事例の場合には、保護者に連絡して相手方に一報を入れていただく場合もあります。しかし、ほとんどの場合、どちらにも少なからず非がある場合がほとんどですので、その事実を保護者にご連絡させていただき、その後の対応は、保護者同士にお願いするようになります。

良い対応ができれば、子どもたちも良い方向に変わっていくでしょう。保護者の対応が、子どもたちのモラルや行動を育てる教科書になっているのです。

学校では、引き続き、子どもたちの指導をしっかりと行って参ります。

